

会計名			徴収業務事業				担当部	総務部		
一般会計							担当課	納税課		
款	項	目					担当係	収納管理係・納税推進係		
2	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	健全な財政運営							
	目的	適正な収納管理を進めるとともに滞納整理を推進することで、収納率の向上を図る。			主たる内容	口座振替やコンビニ収納等を活用した収納環境の整備に努める一方で、滞納案件については臨戸訪問を含めた督促や催告を行うとともに、滞納処分についても適切に進める。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	地方税法・刈谷市税条例							
		対象者	納税義務者		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		適正な収納管理と債権管理を行うとともに、国、県及び愛知県西三河地方税滞納整理機構等と連携した適切な滞納整理を推進し、安定した市税の確保を図った。		適正な収納管理と債権管理を行うとともに、国及び県と連携した適切な滞納整理を推進し、安定した市税の確保を図った。		納付方法の拡充と適正な収納管理を実施するとともに、国及び県と連携した適切な債権管理、滞納整理を推進し、安定した市税の確保を図った。 ・スマートフォン決済アプリの導入 Pay Pay LINE Pay Pay B		納付方法の拡充と適正な収納管理を実施するとともに、国及び県と連携した適切な債権管理、滞納整理を推進し、安定した市税の確保を図る。 ・スマートフォン決済アプリの追加 a u P A Y		
成果		スマートフォン決済アプリを用いた納付を可能とし、市民の利便性を高めることができた。また、愛知県特別滞納整理室との連携により滞納処分等を適切に実施し、滞納整理の推進を図ることができた。								
課題		新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響が懸念される中、収納率の維持向上が課題である。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		市税滞納繰越分収納率（％）			51.3	68.6	42.1	43.0	44.0	
指標										
他市との比較検証		【県下38市の平均収納率（滞納繰越分）】 令和2年度 30.77% 令和元年度 31.94%								
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		28,197	28,527	29,415	34,410	合計	29,414,527 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報酬	12,366,242 円		
		一般財源	28,197	28,527	29,415	34,410	職員手当等	2,407,289 円		
	職員人件費 ②		87,337	82,949	84,111	84,162	旅費	718,840 円		
	総事業費（①+②）		115,534	111,476	113,526	118,572	需用費	1,603,273 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								
						委託料	72,237 円			
						役務費	12,203,797 円			
						負担金、補助及び				
						交付金	19,849 円			
						公課費	23,000 円			

会計名			徴収事務システム管理事業				担当部	総務部	
一般会計							担当課	納税課	
款	項	目					担当係	収納管理係・納税推進係	
2	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	健全な財政運営						
	目的	税収納システム及び滞納整理システムを活用することで、事務の効率化、迅速化、滞納者情報の一元化等を図り、滞納させない仕組み作りによる収納率向上を目指す。			主たる内容	○税収納システムの運用管理 ・納付管理、口座振替、過誤納金管理、納付書並びに証明書の発行など ○滞納整理システムの運用管理 ・システムの保守管理、機器の借上げなど			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	納税義務者		事業期間	平成21年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・システム運用の管理・保守		・税収納システムの更新に合わせたデータ連携処理の見直し及び検証		・税収納システム及び滞納整理システムの運用と、両システム間の連携管理・保守		・税収納システム及び滞納整理システムの運用と、両システム間の連携管理・保守	
成果		税収納システムのパッケージ導入により、迅速かつ適正な収納管理が実施できた。税収納システムと連携した滞納整理システムの運用管理を行うことにより、滞納情報管理の徹底と業務の効率化を図ることができた。							
課題		税収納システムの安定的な稼働のために、課税システムとの連携管理を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
指標									
指標									
他市との比較検証	近隣市でも同一システムを使用している市があるため、情報共有を密に行い、効率的な運用を行う。								
C 事業コスト V	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,671	10,606	30,123	24,150	合計	30,122,556 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	24,800,952 円	
		一般財源	3,671	10,606	30,123	24,150	使用料及び賃借料	5,321,604 円	
	職員人件費 ②		693	672	2,953	2,954			
	総事業費（①+②）		4,364	11,278	33,076	27,104			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							